

## 教育現場の先生方を顕彰する博報賞、第 32 回推薦受付が始まります！！

今年も博報賞の推薦受付開始の時期がやってまいりました。博報賞は、「財団法人 博報児童教育振興会」が設立された昭和 45 年、これからの時代を担う子供たちの教育に貢献、努力されている学校や研究団体、先生方をはじめとする教育現場の実践者の方々に対し、その業績や貢献を顕彰・助成する目的で設けられました。



The Hakuho Foundation

今年度も、博報賞候補のご推薦をお待ちしております。皆様のお力添えをお願いします。

尚、第 32 回博報賞は下記の通り進められます。

### 【第 32 回博報賞 推薦要項】

博報賞対象部門	<b>「国語教育・日本語教育部門」</b>	
	団体の部	国語教育・日本語教育の研究、実践を重ね、小・中学生の育成に顕著な業績をあげている小学校・中学校・研究団体・ボランティア団体等
	個人の部	上記の教育活動に関して研究、実践、指導を重ね、小・中学生の育成に尽くしている個人
	<b>「特殊教育部門」</b>	
	団体の部	特殊教育の諸分野(視覚障害、聴覚障害、言語障害、知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、情緒障害等)で研究、実践を重ね、小・中学生を中心とする児童・生徒の育成に顕著な業績をあげている学校・研究団体・ボランティア団体等
	個人の部	上記特殊教育の諸分野で、研究、実践、指導を重ね、小・中学生を中心とする児童・生徒の育成に尽くしている個人
	<b>「伝統文化教育部門」</b>	
	団体の部	わが国の伝統的な美術・工芸・芸能・行事等の体験学習を通じて、伝統文化を大切にし、豊かな心を持つ小・中学生の育成に、顕著な業績をあげている小

		学校・中学校・研究団体・ボランティア団体等
	個人の部	上記の教育活動に関して研究、実践、指導を重ね、 伝統文化を大切にする豊かな心をもつ小・中学生の 育成に尽くしている個人
	<b>「国際理解教育部門」</b>	
	団体の部	日本及び諸外国の文化を理解し、国際性豊かな心 を持つ小・中学生の育成に顕著な業績をあげている 小学校・中学校・研究団体・ボランティア団体等
	個人の部	上記の教育活動に関して、研究、実践、指導を重ね、 国際性豊かな心を持つ小・中学生の育成に尽く している個人
推薦・審査日程	推薦受付期間	平成 13 年4月1日(日)～5月 15 日(火) 締切日厳守
	審査	平成 13 年6月上旬～7月中旬予定
推薦方法	<p>次の方々からの推薦をお待ちしております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都道府県市区町村教育長、教育研究所長、学校長会会長</li> <li>・国語教育・日本語教育研究団体の代表</li> <li>・全国特殊学校長会、特殊教育諸学校校長会、 全国特殊学級設置学校長会の各代表、特殊教育研究団体の代 表</li> <li>・海外帰国子女教育・研究団体の代表、国際理解・交流促進団体 の代表</li> <li>・その他博報賞の対象となる4部門の学識経験者</li> </ul> <p>※自薦はお受けできませんのでご了承ください。</p>	
推薦書・審査資料	<p>(1) 推薦書は添付の用紙を A4サイズでプリントアウトしてご 記入後、ご推薦者の捺印の上、資料と併せてご郵送くだ さい。</p> <p>注1: 推薦書は、用紙が A4 サイズであることを ご確認下さい。</p>	

	注2: 推薦書は、団体用・個人用が各2ページあります。 ご注意ください。
(2)	審査資料として実践記録、資料、刊行物、ビデオ、学校要覧など5～6点を添付してください。審査資料にも候補団体名・個人名を明記してください。
(3)	審査資料は審査終了後に直接候補者にご返却いたします。

■博報賞推薦書(HTML版)

■[博報賞推薦書 団体の部 1ページ目](#)

■[博報賞推薦書 団体の部 2ページ目](#)

■[博報賞推薦書 個人の部 1ページ目](#)

■[博報賞推薦書 個人の部 2ページ目](#)

■博報賞推薦書(PDF版)

※こちらは[アクロバットリーダー](#)をインストールしている方のみプリントアウトできます。

その際、「ファイル - 印刷」ではなく、アクロバットリーダーのツールバーより印刷していただくようお願い致します。

■[博報賞推薦書 団体の部 1ページ目](#)

■[博報賞推薦書 団体の部 2ページ目](#)

■[博報賞推薦書 個人の部 1ページ目](#)

■[博報賞推薦書 個人の部 2ページ目](#)

「博報賞」と贈呈数

対象4部門の団体・個人の受賞者に正賞及び副賞を贈呈いたします。

正賞	賞状
副賞金	団体 100万円 個人 50万円(個人には併せて記念品を贈呈)
贈呈数	4部門の団体、個人合わせて20件前後

「文部科学大臣奨励

博報賞受賞の4部門から文部科学大臣奨励賞にふさわしいと認

賞」	められた団体、個人には博報賞と併せて文部科学大臣奨励賞を贈呈いたします。
「博報賞」「文部科学大臣奨励賞」の公式発表	平成 13 年9月中旬、受賞者、推薦者にご通知すると共に、全国の報道機関などに発表いたします。
第 32 回博報賞贈呈式	平成 13 年 11 月 16 日(金)東京にて開催の予定です。
博報賞審査委員	五十音順 ○印は委員長 上野 一彦 東京学芸大学副学長 ○ 甲斐 睦朗 国立国語研究所長 金子 元久 東京大学教授 北 俊夫 岐阜大学教授 小森 茂 文部科学省 教科調査官 齋藤 佐和 筑波大学教授 恒吉 僚子 東京大学助教授 中野 重人 日本体育大学教授 野村 東助 東京学芸大学名誉教授

博報賞に関するお問い合わせは下記アドレスまでお寄せください。

HIROMI.ISHII@hakuhodo.co.jp

財団法人 博報児童教育振興会

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-22

TEL 03-3233-6788

FAX 03-3233-6325

教育事業局

金子清郎 石井裕美 青木美景